



保健文化賞

募集要綱

第 73 回

(2021年度)

主催 第一生命保険株式会社
後援 厚生労働省
朝日新聞厚生文化事業団
NHK 厚生文化事業団



ごあいさつ

第一生命保険株式会社 代表取締役社長 稲垣 精二

はじめに、新型コロナウイルス（COVID-19）に感染された方々にお見舞いを申し上げますとともに、不幸にもお亡くなりになられた方々のご冥福をお祈り申し上げます。また、今もなお続くこの前例のない災禍に立ち向かい、医療をはじめあらゆる場面で治療や感染の予防、社会システムの維持などに奮闘努力されている方々に、感謝と尊敬の意を表します。

さて、保健文化賞は、今年で第73回を迎えることとなりました。

この間、社会的評価も高まり、今日では、保健衛生の分野において権威ある賞として認められておりますことは、主催者として誠に喜ばしくかつ光栄なことと存じます。これもひとえに受賞者の方々のご献身は申すまでもなく、厚生労働省ならびに朝日新聞厚生文化事業団、NHK 厚生文化事業団の長年にわたるご後援と、関係各方面の皆さま方のご支援、ご協力の賜物と存じ、ここにあらためて衷心よりお礼申し上げます。

当社は創業以来、生命保険業を通じた社会への貢献とともに、健康増進や保健衛生の向上などに努めてまいりました。1934年には「保生会」を設立して当時の国民病であった結核予防に取り組み、戦後間もない1950年には、衛生環境が悪化する中で、保健衛生の分野におけるご立派な業績と、長年にわたるご労苦に対し、感謝と敬意を捧げるために本賞を創設いたしました。

創設当時は結核や栄養不足、その後は生活習慣病対策、高齢者・障がい者福祉、国際保健など、その時代におけるさまざまな課題に取り組んでこられた方々を顕彰してまいりました。これまでの顕彰数は団体703、個人362名、合わせて1,065件にのぼります。約70年もの長い時間をかけて1千件を超える方々に賞をお贈りできましたのも、受賞された皆さまが地域に密着しながら活動を継続され、広く社会に貢献されているからこそであり、ここにあらためて受賞された全ての皆さま方に深く感謝申し上げます。

当社は、生命保険業を通じて「安心」と「健康」をお届けすることで社会に貢献してまいるとともに、本賞を通じまして、今後も微力ながら保健衛生の向上に寄与していく所存です。引続きご支援とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

第73回 保健文化賞要綱

- 主 催 第一生命保険株式会社
- 後 援 厚生労働省・朝日新聞厚生文化事業団・NHK厚生文化事業団
- 対 象
 1. 保健衛生（関連する福祉等を含む）を実際に著しく向上させた団体あるいは個人
 2. 保健衛生（関連する福祉等を含む）の向上に著しく寄与する研究または発見をした団体あるいは個人
- 応 募
 - ・応募用紙は規定の用紙（候補者調書）を使用すること
ダウンロードはこちらから↓
<https://www.dai-ichi-life.co.jp/dsr/society/challenges/hoken02.html>
 - ・必ず推薦者を得て提出のこと
 - ・記入後の応募用紙（現物）は郵送、ワードデータはEメールで送付ください。
郵送先：〒100-8411 東京都千代田区有楽町 1-13-1（TEL050-3780-6950）
第一生命保険株式会社 DSR推進部 保健文化賞担当
Eメール：hobun1950@dl.dai-ichi-life.co.jp
- 審 査 審査委員会が行なう（審査委員は次頁のとおり）
- 表 彰 受賞者全員に以下をそれぞれ贈呈する
厚生労働大臣賞（表彰状）
第一生命賞（感謝状：賞金 団体200万円、個人100万円）
朝日新聞厚生文化事業団賞（記念品）
NHK厚生文化事業団賞（記念品）
- 表彰場所 東京
- 日 程
 - ・募集開始 2021年2月1日（月）
 - ・締切日 2021年4月15日（木） 当日消印有効
 - ・審査・発表 2021年9月上旬
 - ・表彰期日 2021年秋

審 査 委 員 名

■学 識 経 験 者 (五十音順)

国立医薬品食品衛生研究所 長
北里研究所 理事長
日本放送協会 会長
日本公衆衛生協会 理事長
国立保健医療科学院 長
結核予防会結核研究所 名誉所長
東京大学医科学研究所 長
国立感染症研究所 長

合小前松宮森山脇
田林田谷寄 梨田
幸弘晃有雅 裕隆
広祐伸雄則亨司字

■厚 生 労 働 省

医 務 技 術 監
危機管理・医務技術総括審議官
医政局長(死因究明等推進本部事務局長併任)
健 康 局 長
医 薬 ・ 生 活 衛 生 局 長
医薬・生活衛生局生活衛生・食品安全審議官
子 ど も 家 庭 局 長
社会・援護局障害保健福祉部 長
老 健 局 長
保 険 局 長

福佐迫正鎌浅渡赤土濱
島原井林田沼 由 美
靖康正督光一 公栄浩
正之深章明成子省二樹

■朝日新聞厚生文化事業団

理 事 長
業 務 執 行 理 事

飯 鈴 田 木 真 也健

■N H K 厚生文化事業団

理 事 長
常 務 理 事

鈴 石 木 川 賢 一信

■第一生命保険株式会社

代 表 取 締 役 社 長
取 締 役 常 務 執 行 役 員

稲 垣 精 二
瓜 生 宗 大

(敬称略 2021.1.1現在)

応募にあたっての留意事項

応募にあたっては第73回保健文化賞要綱によりますが、次の点にご留意ください。

1. 保健文化賞の対象となる保健衛生（関連する福祉等を含む）とは、健康増進、疾病予防などの保健医療分野、高齢者・障がい者の保健福祉分野、少子化対策等をいいます。
2. 日本国内に限らず、国外における活動も対象とします。
3. 純学術的なものより、地域に密着した地道で身近な活動や实际的な活動を対象とします。
4. 推薦者を必要とし、自薦ではなく他薦とします。なお、下記の各種団体（※）には推薦協力を依頼しています。
5. 推薦者は応募者の承諾を得て推薦するものとします。
6. 同一功績による団体とその団体に属する個人が同時に応募することはできません。
7. 提出書類は返還しません。
8. 受賞決定後、受賞者名・職業および都道府県名等を公表します。
9. 候補者調書など関係書類の内容に事実と異なる記載がある場合や、本賞の授与にふさわしくないと判断される事実が判明した場合は、受賞した後であっても受賞が取り消される場合があります。
10. 要綱は、第一生命ホームページにも掲載しています。

応募用紙（候補者調書）は、ホームページよりダウンロードできます。

・ 第一生命ホームページ <https://www.dai-ichi-life.co.jp>

・ 応募用紙（候補者調書）ダウンロードはこちらから↓

<https://www.dai-ichi-life.co.jp/dsr/society/challenges/hoken02.html>

＜団体の応募の対象＞

11. 活動実績が原則として10年以上あり、かつ将来の活動も期待できるものとします。ただし、東日本大震災被害への支援を主たる目的とする活動に限り、活動年数は問いません。
12. 過去に以下の表彰歴のある団体は応募の対象としません。
 - ・過去20年以内に保健文化賞を受賞している団体。
 - ・過去20年以内に保健文化賞を受賞した個人が代表を務めている又は代表を務めていた団体。
 - ・過去に叙勲又は褒章（紺綬褒章を除く）を受けた方が代表を務めている又は代表を務めていた団体にあつては、それと同一功績での応募。
 - ・過去20年以内に、「医療功労賞」「障害者自立更生等厚生労働大臣表彰」などの天皇皇后両陛下の拝謁を賜る厚生労働大臣表彰を受賞した方が代表を務めている又は代表を務めていた団体にあつては、それと同一功績での応募。
 - ・過去10年以内に同一功績により厚生労働大臣表彰を受けた団体。

＜個人の応募の対象＞

13. 年齢が原則として50歳以上で、活動年数が原則として10年以上あり、かつ将来の活動も期待できる方とします。ただし、東日本大震災被害への支援を主たる目的とする活動に限り、活動年数は問いません。
14. 国・都道府県・指定都市等の本省庁職員、特別職公務員およびこれらに準ずる職種の方は対象としません。ただし、これらの職種の方についても、離職後は対象となりますが、公務としての業績は対象としません。
15. 過去に以下の表彰歴のある方は応募の対象としません。
 - ・過去に保健文化賞を受賞した方および受賞した団体の代表であった方。
 - ・過去に叙勲又は褒章（紺綬褒章を除く）を受けた方。
 - ・過去に、「医療功労賞」「障害者自立更生等厚生労働大臣表彰」などの天皇皇后両陛下の拝謁を賜る厚生労働大臣表彰を受賞した方および受賞した団体の代表であった方。
 - ・過去10年以内に同一功績により厚生労働大臣表彰を受けた方。
16. 個人の受賞の対象は、審査委員会時に存命である方とします。

（※）推薦協力を依頼している団体

都道府県、指定都市、中核市、保健所政令市、特別区や、医学部、歯学部、薬学部、看護学部又は福祉学部を有する大学、その他関係機関および団体等（P.37「推薦協力依頼をしている関係機関および団体等抜粋」参照）

保健文化賞の経緯

保健文化賞は、1950年（昭和25年）以来、第一生命保険株式会社が毎年主催し、厚生労働省・朝日新聞厚生文化事業団・NHK 厚生文化事業団の後援により、保健衛生および関連する福祉等の分野でご尽力されている団体および個人を顕彰してまいりました。

長い歴史の中では様々な課題が生じています。創設当時には、結核等の感染症や栄養不足が喫緊の課題であったことから、これらの分野での活躍を応援してまいりました。現在では、がんや生活習慣病といった慢性疾患、高齢化に伴う高齢者・障がい者福祉、さらに、国際保健分野等、幅広い課題に多くの方々が取り組まれています。

今後も、人々の健康と暮らしを支え、時代の流れとともに生まれる課題に対して地道に活動される方々を応援していくことが、保健文化賞の変わらぬ役割です。

創設から現在まで

1949年（昭和24年） 6 月	第一生命の社員総代会にて保健文化賞設立を決議
1950年（昭和25年） 1 月	保健文化賞設定趣意書を設定
1950年（昭和25年） 3 月	厚生省、朝日新聞厚生文化事業団の後援のもと、朝日新聞東京本社講堂にて第1回贈呈式を開催
1959年（昭和34年）（第11回）	天皇皇后両陛下の拝謁が始まる
1962年（昭和37年）（第14回）	NHK 厚生文化事業団が後援に加わる
1978年（昭和53年）（第30回）	「保健文化賞30年のあゆみ」を発行
1987年（昭和62年）（第38回）	受賞者業績集「保健衛生の向上を願って」の発行を開始（以降、第60回まで毎年発行）
1998年（平成10年）（第50回）	「保健文化賞50年のあゆみ」を発行
2008年（平成20年）（第60回）	「保健文化賞60年のあゆみ」DVD を発行
2016年（平成28年）（第68回）	受賞件数が1,000件を超過
2019年（平成31年） 4 月	「保健文化賞70年のあゆみ」を発行

保健文化賞設定趣意書

我が国における公衆衛生の思想及び施設は、戦争中から著しく低下衰退致しまして、真に憂慮すべき状態に立至っておりましたが、終戦後、連合軍の熱心な指導と政府の積極的な努力と施策によって、逐次改善に向いつつあることは御同慶に堪えません。しかしながら一般の現状はいまだ決して満足すべき域に達しておらず、とくにこれを先進諸外国の実情と比較致しますと、前途なお遥かなりの感なきを得ません。

今後、我が国が文化的平和的国家として発展するためにも、一般衛生思想の普及と保健施設の拡充強化は、誠に焦眉の急務でありまして、健全明朗な文化は、この基礎あって初めて育成されるものと存じます。

弊社は今回右の見地に立って、剰余金の一部をさき、厚生省並びに朝日新聞厚生文化事業団の御後援を得て、保健衛生施策向上のために、別記要綱による保健文化賞を設定することと致しました。

御承知の通り、弊社においては、生命保険事業が社会公共性をその本質としている点にかんがみ、去る昭和9年には結核予防のために剰余金の一部をもって保生会を創立し、保生会館及び保生園等の治療施設を設立致しましたが、今回の保健文化賞設定もまた同一趣旨に出るものであります。幸いに、大方の御賛同を賜ることを得ますれば、今後ともこの種事業には格別の意を用いたいと念願致している次第であります。

ここに、保健文化賞設定の趣意を開陳して御支援を懇請するとともに、弊社今回のささやかな意図が、一般保健思想及び施設の向上にいささかなりとも寄与することができますれば、望外のしあわせと存ずる次第であります。

昭和25年1月

第一生命保険相互会社

取締役社長 矢 野 一 郎

保健文化賞受賞者の業績

(敬称略) (最近5年間)

団体

個人

第 72 回

(2020年度 賞金総額2,500万円)

受賞者名	都道府県	業績	賞金 (万円)
社会福祉法人 グリーンローズ	秋 田 県	乳幼児期のことばの発達に支援を要する子どもとその家族への相談・支援事業、並びに障害のある子ども達も共に保育・教育を受けられる環境づくりに貢献している。	200
公益社団法人 ア・ドリーム ア・デイ I N T O K Y O	東 京 都	多数の医療者や企業から協力を得て重症児や希少難病児の支援に特化している唯一性の高い団体であり、経済的基盤も不安定な若い家族を支援し、彼らのQOLを高めて社会的孤立を阻止することに貢献している。	200
特定非営利活動法人 モンキーマジック	東 京 都	クライミングというスポーツを障害者が楽しめる環境を創るのみにとどまらず、健常者も一緒に参加し楽しめる環境を広げることに関与している。	200
静岡県在宅保健師の会 「つつじ会」	静 岡 県	長年に亘り、豊富な経験と知見を活かして、住民と対話し、地域を観察する家庭訪問は、市町と住民を繋ぐ架け橋となっており、静岡県健康寿命の延伸に貢献している。	200
社会福祉法人 恩賜財団 済生会支部 大阪府済生会	大 阪 府	無料低額診療事業の目的に沿って、独自に「生活困窮者支援事業」(なでしこプラン)を創設し、同会の複数病院が協力して、生活困窮者が多く居住する地域への「出かける検診事業」を実施し、疾病予防と健康の増進に貢献した。	200
特定非営利活動法人 認知症の人とみんなの サポートセンター	大 阪 府	若年性認知症の方への支援団体は、全国的にもほとんどない中、先駆的に取り組みを行い、特に、診断前や診断後初期に利用できる社会資源が少ない中、週4回活動できる取り組みを行い、若年性認知症の居場所作りに貢献している。	200
特定非営利活動法人 兵庫さい帯血バンク	兵 庫 県	役員をはじめ運営委員会等の委員は無償協力であり、臍帯血を病院から搬送するスタッフなど、多くのボランティアや県民、ライオンズクラブ等からの協力を得て運営されており、全国の着実な臍帯血の提供に貢献している。	200
健康で安心して住める 花 栗 振 興 会	島 根 県	行政に頼らず住民が自主的に健康で安心して暮らせる地域づくりを計画・実践しており、高齢化率は高水準だが、地域の活動への参加率も高く、他地区の模範と成り得る団体であり、地域版の健康づくり活動計画の策定に貢献している。	200
特定非営利活動法人 みよしサポート協会びあぞら	徳 島 県	社会的課題であるひきこもり対策において、対象者別の仕組みでは対応できないような複合的なニーズに、ピアサポートの力を活用し柔軟に対応し、関係機関と連携のもと、切れ目のない支援に貢献している。	200
高知県骨髓バンク推進協議会	高 知 県	日本骨髓バンクが設立された翌年の1992年から活動を開始し、ドナーを募る登録会を長年にわたって実施しており、高知県民に向けた骨髓バンクの普及啓発に貢献している。	200
増 田 靖 子	北 海 道	現実のニーズをしっかりと把握した上で、草の根レベルの地道な活動を継続し、同病の患者・家族の閉じたサークルではなく、難病患者が広く連携・連帯し、お互いの問題を解決して行く枠組み作りに貢献している。	100
田 中 志 子	群 馬 県	病棟では、身体拘束ゼロ医療・ケア、地域では、認知症の人の見守りネットワークや買い物支援など、認知症の人の尊厳を守り、認知症の人が安心して暮らせる地域づくりに貢献している。	100
大 淵 修 一	埼 玉 県	介護予防の必要性を早期から訴え、介護予防に関する研究・介護予防システムの構築に尽力し、介護分野で理学療法士が活躍する契機を作り、また予防を中心とした地域づくりに貢献した。	100
秋 山 正 子	東 京 都	訪問看護・在宅ケア、暮らしの保健室、マギーズ東京など、27年間に渡り無私の精神で患者・家族を支え続け、地域密着の経験知を講演・執筆等で広く伝え、全国の実践向上に貢献している。	100
池 川 志 郎	東 京 都	骨・関節系統の難病、遺伝病、生活習慣病に関する専門医かつ基礎研究者として、疾患の原因解明、適切な医療の普及、患者支援体制の整備、人材育成、関係コミュニティの連携支援を通じて、広く患者の福祉に貢献した。	100

第 71 回

(2019年度 賞金総額2,500万円)

受賞者名	都道府県	業績	賞金 (万円)
一般社団法人 仙台市薬剤師会	宮城県	薬と健康に関する啓発を長年実施したほか、薬局によるハートヘルスプラザ事業を展開し、市民の健康増進や認知症・うつ病の早期対応等、幅広い分野で健康づくりに取り組み、市民の健康寿命の延伸に貢献している。	200
福島県食生活改善 推進連絡協議会	福島県	地域の健康課題や社会情勢に応じた食生活改善の活動を通じて、乳児から高齢者まで幅広い世代を対象とした食育を推進し、県民の健康的な食生活に対する意識や健康水準の向上に貢献している。	200
NPO アレルギー児を支える 全国ネット「アラジーポット」	東京都	医療現場のみならず社会一般にアレルギー疾患に対する正しい知識を普及させることを目的に活動の続け、患者と医療関係者などが対等のパートナーとしてアレルギー疾患治療の現状を改善していく道筋を切り拓くことに貢献している。	200
特定非営利活動法人 T A B L E F O R T W O International	東京都	先進国の人々と、開発途上国の子どもたちが食を分かち合うという仕組みを提唱し、開発途上国の栄養状態改善や教育機会整備、先進国では健康増進や肥満防止に貢献している。	200
いしかわ骨髄バンク推進・ はとの会	石川県	平成2年の設立以来骨髄移植のドナー登録増進を図るため、職域での集団登録会や献血ルームでの受付・説明、啓発のための語り部講演会、映画・芝居の上演、マスコミへのPRなどをボランティアで続け、骨髄移植の啓発に貢献している。	200
公益社団法人 鳥取県看護協会	鳥取県	職能団体としてその専門性を活かし、学校に出向いてのいのちの教育や、思春期相談等を行政や関係機関と連携し、15年間に亘り継続して行い、全国ワースト1位であった10代の人工妊娠中絶率の低下に大きく貢献している。	200
益田の医療を守る 市民の会	島根県	市民・医療機関・市議会・行政が一体となり、市民が安心して医療を受け暮らせるように益田市の医療を充実させていこうという気運を醸成し、多くの市民に医療や健康に関心をもたせることに貢献している。	200
特定非営利活動法人 癒し憩いネットワーク	福岡県	写真や動画を用いた“癒し・憩い”のコンテンツを制作し、美しい画像の数々を無償で送り、患者やそのご家族などの人生の質（Quality Of Life）の向上に貢献している。	200
NPO 法人 熊本 D A R C	熊本県	薬物など依存症対策に真摯に向き合い当事者家族に対し伴走型支援を実践し、熊本地震では最大被災地の益城町に入りアルコール依存等に悩み苦しむ本人や家族に寄り添い、こころのケアに貢献している。	200
一般社団法人 沖縄県助産師会	沖縄県	行政との連携により、有床助産所運営、沖縄県女性健康支援センター事業、思春期性教育、離島の巡回妊婦健診、若年妊産婦の居場所事業、産前産後ケア事業受託等、多岐にわたって地域の母子保健事業に貢献している。	200
向 山 秀 樹	神奈川県	地域に在住する外国人家族と地域住民の架け橋となり、自らの診療所の開放や、22カ国外国人問診表を作成し、全国に無料で配布した。また、重い病気を抱えた家族の海外移住には、日本と同等の治療ができるように努力するなど、海外での治療の道の開拓に貢献している。	100
植 松 潤 治	滋賀県	医師として障害児者医療への研究・治療を実践し、近年は在宅障害児者医療を積極的に推進した。さらには滋賀県障害児者と父母の会の活動を通して福祉環境整備に貢献している。	100
埴 田 和 史	滋賀県	過重な負担による手話通訳者の頸肩腕障害発症を発見し、長きに渡り相談・検診や追跡調査に邁進する傍ら、全国各地で講師活動の続け、手話通訳者の健康を守るルールを普及させ、手話通訳者の健康管理制度の構築に貢献している。	100
足 立 光 平	兵庫県	地域住民の健診・検査データ・パーソナルヘルスデータを一元化し、それらを個人同意の下、必要に応じ供覧することで、いつでもどこでも、良質な保健医療福祉サービスを受けられるシステムの構築・維持・発展に貢献している。	100
岡 本 新 悟	奈良県	バン格拉デシュの無医村に病院を設立した他、マンゴー園を建設し医療費を払えない患者の援助とした。また、身寄りのない寡婦の為にホームを建設し、生活の糧が得られる枠組を構築する等、バン格拉デシュの医療と福祉の充実に貢献した。	100

受賞者名	都道府県	業績	賞金 (万円)
北里第一三共ワクチン株式会社	埼玉県	感染症で苦しんでいるベトナムの子どもたちを救うため、難易度の高いワクチンの製造技術協力を実施することにより、ベトナムの安全かつ信頼度の高いワクチンの自国製造と安定的な供給を可能にし、ベトナムでの感染症の蔓延防止に貢献している。	200
認定特定非営利活動法人 アトピッ子地球の子ネットワーク	東京都	食物アレルギーやアトピーの患者や家族を対象として、電話相談や交流会を開催するとともに、ボランティアの養成や、個別活動団体のネットワーク化を図ることにより企業や医療機関との連携強化等に取り組み、患者等の支援に貢献している。	200
特定非営利活動法人 途上国の精神 保健を支えるネットワーク SUMH Supporters for Mental Health	東京都	内戦の経験からPTSD等の精神障害を有している住民が精神科サービスの提供を受けられないカンボジアに、日本から医師等のスタッフを派遣し、精神科外来診療やデイケアの提供、現地職員への研修等を行うことにより、カンボジアの精神保健医療水準の向上に貢献している。	200
認定特定非営利活動法人 ファミリーハウス	東京都	難病小児と家族のための滞在施設を病院の近くに設立・運営するとともに、医療関係者とも連携し、患者・家族の精神的、経済的負担を軽減し安心・安全な闘病生活を支援している。また、全国の滞在施設の運営者のネットワークを構築し、各地域での医療環境の向上に貢献している。	200
認定特定非営利活動法人 三重いのちの電話協会	三重県	深刻な悩みや心配事を持つ人たちに、365日無休で電話相談を行うことによって心の支えになっている。また、いのちの電話を県民に普及啓発するためのパンフレット等の配布や、電話相談員のスキルアップを図るための養成研修等を行い、三重県の自殺予防対策に貢献している。	200
特定非営利活動法人 そらいろプロジェクト京都	京都府	発達障害等の子供たちのために、自宅での訪問ヘアカットなどを行い、障害の特性に応じ段階的にヘアカットに慣らししていく活動を行うとともに、全国で講演等を通じ、賛同する理・美容院を増やす啓発活動を行うことにより、美容の面からバリアフリー社会の構築に貢献している。	200
特定非営利活動法人 インターナショナル	兵庫県	食物アレルギーや宗教戒律により食べられないものがある人が安心して食事ができるよう、食品表示コミュニケーションツールである「フードビクト」を開発し、飲食店や国際会議を開催するホテル等に広く普及させることにより、食に制約のある人が安心して暮らせる社会づくりに貢献している。	200
西部在宅ケア研究会	鳥取県	鳥取県の西部医療圏において在宅ケアに関わる医師、歯科医師、薬剤師等の多職種が集まり定例研究会を行っている。本研究会では単なる講演だけでなく、グループディスカッションも実施しながら、医療、介護、行政などの連携強化を図ることにより、地域の医療介護に貢献している。	200
うすき石仏ねっと運営協議会	大分県	市、市医師会、市歯科医師会、市薬剤師会、介護施設等の代表で構成された団体で、地域共通番号を格納した「石仏カード」を発行し、各連携機関と医療や介護の情報を共有することにより、病気の早期発見、重症化予防等、健康寿命の延伸等に寄与し、地域全体の健康福祉の向上に貢献している。	200
公益社団法人会 鹿児島県助産師会	鹿児島県	離島からの出産待機の間としての宿泊型妊産婦ケアセンター及び当助産師会立の助産院において、継続的かつ個別的なケアを実践することで、安心安全で満足度の高い出産や育児等を支援している。また、鹿児島県内の小学校等への出前講座や助産師の質向上の研修など広く母子保健の向上に貢献している。	200
加藤 昌志	愛知県	バン格拉デシュ等の途上国における飲用井戸水の浄化材の開発、浄化の実践等を大学生らのボランティアと協同で実施した。また、東日本大震災後のがれき木材の焼却を、独自の浄化材を用いて有害元素の拡散を防ぐ開発活動を進め、国内外の環境汚染に起因した疾患の発症予防に貢献している。	100
星 合 昊	大阪府	体外受精の多数胚移植による多胎妊娠等の防止のため、単一胚移植の原則を確立し、安全な出産の普及に尽力し現在の不妊症治療の礎を築いた。また、大阪府の不妊相談窓口設置や不妊治療助成の基準策定等、不妊対策事業に対する指導助言を行い、大阪府の少子化対策に貢献した。	100
新 庄 幸子	兵庫県	カウンセラーとして、難病の患者・家族の支え合いを促す自立的な患者活動の基礎を築いた。また、ボランティアとして難病患者・障害者・HIVやAIDS患者等への支援等を継続することにより、自助・互助・共助・公助を包括した支援のあり方の提示に貢献している。	100
山 根 俊 恵	山口県	山口大学大学院教授の傍ら、看護師として、精神障害者やひきこもり者等の支援のためのNPO法人を立ち上げ、居場所の確保、地域におけるリハビリテーション体制づくり、社会的偏見の払拭、共生のまちづくりを目指し地域に貢献している。	100
松 田 晋 哉	福岡県	公衆衛生学の研究者として、包括医療費支払制度（DPC）の開発とそれを用いた臨床研究・政策科学研究への応用、地域医療構想及び地域医療計画の策定に活用されているデータブックの作成等を行うことにより、医療介護情報の基盤整備とその活用体制の推進に貢献している。	100

受 賞 者 名	都 道 府 県	業 績	賞金 (万円)
公益財団法人 いばらき腎臓財団	茨 城 県	移植医療の教育段階からの普及啓発を目的として、学校へ医師、移植経験者を派遣する「いのちの学習会」事業を実施し、児童生徒の理解を深めるとともに、移植医療に関わる医療者向けの研修会等を実施し、移植医療の普及啓発に貢献している。	200
認定特定非営利活動法人 ジャパンハート	東 京 都	アジアの途上国の貧困層に対する無償医療提供、養育施設の開設・運営、現地医療者の育成等を行っている。また、途上国における医療支援の機会の創出を目的として日本の医療者の育成を図るなど、多岐にわたる国際貢献をしている。	200
特定非営利活動法人 女性ネット Say a - Say a	東 京 都	DV等の暴力被害を受けた女性に対する民間の支援団体として、当事者への危機介入、法的支援、女性の自立を支援するステップハウスや相談室の運営、就労支援及び支援者養成等のきめ細かな支援活動に貢献している。	200
公 益 社 団 法 人 全国結核予防婦人団体連絡協議会	東 京 都	昭和50年以来、行政と住民の架け橋となり、結核の健診奨励、BCGワクチン接種率の向上等、全国組織での結核予防の知識の普及啓発活動を通じて、地域の健康管理に積極的に寄与するとともに、近年では慢性閉塞性肺疾患（COPD）の予防と早期発見のための啓発活動に尽力している。	200
特定非営利活動法人 アレルギーを考える母の会	神奈川県	アレルギー患者に対する相談活動による適切な医療への橋渡しや、学校等の教職員を対象とした研修会を通じた学校現場での子どもに対する支援の充実など、アレルギー患者が安心して暮らせる環境づくりに貢献している。また、東日本大震災、熊本地震の被災地における支援にも尽力している。	200
和歌山県難病の子ども家族会	和歌山県	ボランティアの協力のもと、難病の子どもや家族を対象としたリゾートキャンプでの交流会、学習会を開催し、参加者が心身をリフレッシュするとともに、病気や障がいについて理解を深め、相互に支え合う体制づくりに尽力し、病気の子どもや家族が暮らしやすい地域づくりに貢献している。	200
島根県在宅保健師等の会「ぼたんの会」	島 根 県	豊富な経験を有する保健師等による精神障がい者や難病患者等への訪問活動による地域の見守り体制づくりや、免疫力を高める体操の取組による中高年の身体づくりなど、地域に根ざした保健予防活動を基盤とし、継続的な住民の心と体の健康づくりに貢献している。	200
一般社団法人御津医師会	岡 山 県	夜間診療輪番制、病診連携、限界集落の医療対応、在宅医療連携推進、有事の場合の医師派遣等から成る地域医療を守る相互扶助プログラムを作成、実施した。また、行政、歯科医師会、薬剤師会等の団体、学校及び病院等との連携強化を図り、地域医療の推進に貢献している。	200
宮崎県食生活改善推進協議会	宮 崎 県	減塩に配慮した料理のレシピの開発、配布などの食生活改善活動による生活習慣病予防や、子どもの頃からの望ましい食習慣を身につけるための料理教室の開催、郷土料理などの食文化伝承活動を行い、県民の健康増進に大きく貢献している。	200
小 笠 原 一 夫	群 馬 県	終末期がん患者の在宅ホスピスケアの診療や、電話相談「がん110番」、がん患者・家族会の設立など、地域包括ケアを見据えた医療・介護・福祉ネットワークづくりなどの社会貢献活動に尽力し、在宅ケアの普及に貢献している。	100
佐 藤 加 代 子	東 京 都	管理栄養士として長期にわたり多くの地域及び学校現場での健康づくり、食育推進活動に関わり、科学的視点による分析を行いながら、食生活改善活動の推進に向け、積極的かつ主体的に貢献してきた。	100
武 藤 芳 照	東 京 都	高齢者の骨折・寝たきり・要介護状態の原因となる転倒について、多職種連携による学術研究活動を推進し、転倒予防の社会的認知を高めるとともに、転倒予防に関わる学術図書や普及・啓発図書の企画、制作を推進し、転倒予防の学問、実践分野の確立に貢献した。	100
宮 下 美 代 子	神奈川県	開業助産師として、長年にわたり医療施設及び保育士、産前産後ヘルパー等の多職種と連携し、授乳期の母親が安心して子育てが出来る環境を整え、母乳育児支援、産後うつ、虐待防止対策等に貢献している。また、母乳育児支援業務等の講演を行うなど、助産師の教育活動にも尽力している。	100
矢 津 剛	福 岡 県	福岡県京築地区において、在宅療養支援診療所を開設し、末期がん患者や重度寝たきり患者等の在宅療養支援を行うとともに、在宅ケアを支えるためのネットワークづくりとボランティア育成、地域の介護力、看護力の向上に貢献している。	100
近 藤 達 郎	長 崎 県	ダウン症候群等の染色体異常を持つ患者や家族について、様々な分野の専門家の講演や患者・家族による情報共有を行う場として「ダウン症候群トータル医療ケア・フォーラム」を開催するなど、医学・医療福祉の多方面・長期にわたり献身的に活動している。	100

第 68 回

(2016年度 賞金総額2,500万円)

受賞者名	都道府県	業績	賞金 (万円)
一般社団法人札幌市医師会	北海道	救急患者の疾病に応じた体制として、初期救急医療体制、第二次救急医療体制、第三次救急医療体制を年間全日体制とし、診療の空白時間帯には二次救急医療機関が初期救急患者に対応する体制を整備する等、地域の救急医療に貢献している。	200
岐阜県高山市	岐阜県	疫学的調査により食生活と生活習慣病の関係を明らかにし、その結果を踏まえて市としての健康課題を抽出することにより、食生活などの地域特性に焦点をあてた健康増進計画を策定して保健活動の推進、地域の健康水準の向上を図っている。	200
愛知県食生活改善推進員会 連絡協議会	愛知県	公民館等を拠点として、地域住民を対象に地域の状況に合った料理教室や啓発事業等を行うなど地道に実践的な活動を続け、県民の食生活改善の向上や食育を推進し、愛知県が進める「健康長寿あいち」の実現に貢献している。	200
公益社団法人会 日本国際民間協力会	京都府	衛生設備が不十分な発展途上国において、生態学的衛生トイレを建設・普及させ、衛生環境の改善を促進する活動を展開してきた。また、このトイレから入手できるし尿等を肥料として普及させ、地域の土壌改善、水質汚染防止、農業生産の向上に寄与した。	200
一般社団法人大阪府医師会	大阪府	初期救急で対応が困難となり重篤に至るおそれのある眼科、耳鼻咽喉科患者を積極的に受け入れるために、高度専門医療が行える二次救急医療機関を確保する大阪府独自の救急医療体制を構築し、大阪府の地域保健・地域医療の推進に貢献した。	200
佐用町南光歯科保健センター	兵庫県	住民の健康づくりの一環として、ライフステージに応じた歯科診療ならびに予防・啓発活動などの地域歯科保健活動を実施し、口腔保健の改善に努めるとともに、全国的な「8020運動」推進のモデルとしての役割を果たした。	200
一般社団法人会 兵庫県難病団体連絡協議会	兵庫県	兵庫県初となる難病団体として設立して以降、40年以上にわたる難病療育相談会の開催や難病患者実態調査の実施など、難病患者とその家族の生活環境の改善に尽力した。特に阪神・淡路大震災の経験を踏まえ、災害時における難病患者への支援・防災意識向上に貢献している。	200
南宇和障害者の社会参加を 進める会	愛媛県	南宇和郡内外の住民支援ネットワークにより障がい者との「共生社会の実現」をめざし、住民及び行政機関、民間団体、ボランティア等官民一体となった地域ぐるみの活動を進め、地域住民の障がい者理解に大きく貢献した。	200
N P O 法人 食支援ネットワーク・長崎嚥下 リハビリテーション研究会	長崎県	高齢者の食べる楽しさを支え、さらに彼らの肺炎予防や介護者の負担軽減を目標に、専門職に対する摂食・嚥下障害への指導・研修活動に尽力した。また、一般市民に向けた啓発活動に貢献した。	200
特定非営利活動法人 アジア砒素ネットワーク	宮崎県	鉱山周辺に頻発した砒素による健康被害者への救済・支援活動を40年以上にわたり実施し、地域における公衆衛生の改善に寄与するとともに、その経験をもとにアジア地域での飲料水による砒素中毒対策に尽力し、国際協力に貢献した。	200
小林典子	東京都	30年余にわたり一貫して保健師の結核保健看護活動に関する卒後教育に従事するとともに、全国各地で結核対策の企画立案・実施・評価の支援を積極的に行った。特に服薬支援を軸とした患者支援を体系づけた日本版 DOTS の開発・普及に貢献した。	100
樋野興夫	東京都	「アスベスト・中皮腫外来」の開設に加え、医療現場と患者の隙間を埋め、患者との対話で病気の不安や悩みの解消を図る「がん哲学外来」を開設し、地域の保健衛生に貢献した。	100
藤田保	滋賀県	聴覚障がいを持つ医師として、福祉施設での精神保健相談や、勤務する病院で聴覚障がい者外来の実践、学生への教育などを行うことで、聴覚障がい者の精神保健や福祉の向上に貢献した。	100
松林公蔵	京都府	高齢者医療は病院では完結せず、高齢者が日々生活する家庭・地域が重要であるとの発想のもとに、多種職の医療スタッフが病院から地域へ出る「フィールド医学」を構想し、地域住民との協働により実践して多大な成果を上げ、地域の保健予防活動に貢献した。	100
川村孝	大阪府	プライマリケアの現場において市民に身近な疾病に関する質の高い臨床研究を行うことにより、エビデンスを構築するとともに、第一線の医療職に対する臨床研究の方法論を浸透させることに貢献した。	100

受賞者地域別一覧表

(敬称略)

団体



個人



〈北海道〉

団体25・個人12

受賞者名	受賞年度	受賞者名	受賞年度
北海道立衛生研究所	昭和29	荒川 巖	平成1
井上 善十郎	昭和29	社団法人北海道医師会	平成2
市立函館保健所	昭和33	社団法人札幌歯科医師会 口腔医療センター	平成3
竹内 武夫	昭和34	社団法人北海道衛生団体連合会	平成3
高橋 房次	昭和35	札幌市衛生研究所	平成4
北海道山部村衛生組合	昭和39	熊本 悦明	平成11
笠井 義男	昭和39	塚本 隆三	平成13
北海道美瑛町	昭和40	社会福祉法人浦河べてるの家	平成15
北海道赤十字血液センター	昭和41	北海道 八雲町	平成15
北海道大樹町	昭和44	北海道 砂原町	平成16
女満別衛生協会	昭和45	北海道立衛生研究所	平成17
若松地区健康グループ	昭和52	門屋 充郎	平成18
北海道別海町	昭和53	千 葉 峻三	平成19
財団法人北海道対がん協会	昭和53	小 林 博	平成20
石 倉 肇	昭和54	北海道食生活改善推進員団体連絡協議会	平成22
旭川精神衛生協会	昭和55	公益社団法人北海道家庭生活 総合カウンセリングセンター	平成27
北海道鷹栖町	昭和56	一般社団法人札幌市医師会	平成28
北海道中標津町	昭和57	増 田 靖子	令和2
札幌市医師会夜間急病センター	昭和60		

〈青森〉

団体6・個人6

受賞者名	受賞年度	受賞者名	受賞年度
鳴海 康 仲	昭和34	青森県 尾上町	昭和58
青森県八戸市学校歯科医会	昭和36	青森県 南郷村	昭和59
小 野 定 男	昭和37	佐々木 直 亮	昭和61
秋 元 と く	昭和38	青森県 佐井村	平成7
花 田 ミ キ	昭和48	青森県 六戸町	平成9

〈青森〉

団体6・個人6

受賞者名	受賞年度	受賞者名	受賞年度
青森県食生活改善推進員会連 絡協	平成14	平田恵美子	平成15

〈岩手〉

団体12・個人4

受賞者名	受賞年度	受賞者名	受賞年度
岩手県沢内村	昭和38	岩手県湯田町	昭和58
岩手県葛巻町	昭和41	岩手県遠野市	平成5
岩手県矢巾町	昭和43	増田進	平成7
社会福祉法人恩賜財団済生会支部 岩手県済生会岩泉病院	昭和45	将基面誠	平成8
岩手県江刺市	昭和49	岩手県食生活改善推進員団体連絡協議会	平成9
岩手県地域医療研究会	昭和50	中村好和	平成14
岩手県新里村	昭和54	橋本勢津	平成17
岩手県浄法寺町	昭和57	岩手県岩手町	平成18

〈宮城〉

団体20・個人6

受賞者名	受賞年度	受賞者名	受賞年度
宮城県丸森町	昭和27	東北六県防疫研究会	平成4
宮城県豊里町	昭和30	社団法人宮城県看護協会	平成5
宮城県角田町	昭和31	宮城県特定疾患・遷延性意識障害者 治療研究協議会	平成8
古賀良彦	昭和33	宮城県B型肝炎母子感染防止協議会	平成8
近藤正二	昭和37	社団法人仙台歯科医師会	平成10
財団法人宮城県対がん協会	昭和38	宮城県心筋梗塞対策協議会	平成11
宮城県衛生研究所	昭和41	社団法人仙台市医師会	平成12
宮城県更生育成医療整形外科指定医協議会	昭和45	沼崎義夫	平成14
宮城県宮黒保健所	昭和47	宮城県神経難病医療連絡協議会	平成19
海老名敏明	昭和53	伊藤祝子	平成23
宮城県地域医療対策協議会	昭和55	渡辺彰	平成25
登米地区地域医療対策委員会	昭和62	一般社団法人震災こころのケア・ ネットワークみやぎ	平成27
宮城県食生活改善推進員連絡協議会	昭和63	一般社団法人仙台市薬剤師会	令和1

〈秋田〉

団体9・個人3

受賞者名	受賞年度	受賞者名	受賞年度
秋田県西目村	昭和39	児島三郎	昭和62
財団法人結核予防会 秋田県支部結核予防婦人会県連合会	昭和43	秋田県河辺町	平成5
黒丸五郎	昭和45	秋田県神岡町	平成7
秋田県井川村	昭和47	林雅人	平成12
秋田県大雄村	昭和51	秋田県東成瀬村	平成26
秋田県上郷健康センター	昭和55	社会福祉法人グリーンローズ	令和2

〈山形〉

団体7・個人3

受賞者名	受賞年度	受賞者名	受賞年度
山形県寒河江保健所	昭和32	山形県衛生研究所	平成3
志田周子	昭和34	社団法人山形県食品衛生協会	平成5
宇留野勝弥	昭和35	山形県食生活改善推進協議会	平成6
寒河江市西村山郡医師会	昭和54	山形県最上町	平成8
山形県高島町衛生組合連合会	昭和58	眞田知彰	平成10

〈福島〉

団体13・個人5

受賞者名	受賞年度	受賞者名	受賞年度
郡山保健所	昭和30	福島県大越町保健会連合会	昭和50
常磐炭礦株式会社磐城礦業所	昭和31	福島県原町保健所	昭和55
太田辰雄	昭和36	福島県浅川町保健協力員会	昭和59
福島県保原保健所	昭和37	社団法人福島県食品衛生協会	昭和60
福島県平保健所	昭和41	今泉亀撤	平成19
福島県地区衛生組織連合会	昭和44	相澤與一	平成21
福島県安達町	昭和45	吉田圭治	平成24
岩永幾太郎	昭和47	福島県総合療育センター歯科協力会	平成27
福島県二本松保健所	昭和49	福島県食生活改善推進連絡協議会	令和1

〈茨城〉

団体16・個人4

受賞者名	受賞年度	受賞者名	受賞年度
茨城県七郷村	昭和26	社団法人茨城県栄養士会	平成10
加納保之	昭和31	茨城県食生活改善推進団体連絡協議会	平成12
木村猛明	昭和35	社団法人茨城県食品衛生協会	平成13
潮田きよ	昭和39	平間敬文	平成17
茨城県緒川村	昭和43	社団法人水戸市医師会	平成18
茨城県古河市	昭和44	野田学区コミュニティ「さわやかな野田をつくる会」	平成21
茨城県茨城町	昭和57	茨城県産婦人科医会	平成24
社団法人茨城県歯科医師会	昭和60	特定非営利活動法人「ウイメンズネット「らいず」	平成26
茨城県協和町	昭和61	社会福祉法人茨城いのちの電話	平成27
茨城県岩瀬町	昭和63	公益財団法人いばらき腎臓財団	平成29

〈栃木〉

団体8・個人2

受賞者名	受賞年度	受賞者名	受賞年度
栃木県宇都宮市	昭和33	社団法人栃木県歯科医師会	昭和52
栃木県足利市	昭和38	栃木県石橋町	昭和59
栃木県鹿沼市	昭和42	遠藤昌一	平成12
社団法人栃木県食品衛生協会	昭和44	社会福祉法人栃木いのちの電話	平成13
福山博	昭和46	とちぎ思春期研究会	平成25

〈群馬〉

団体11・個人8

受賞者名	受賞年度	受賞者名	受賞年度
群馬県宮城村	昭和35	小林茂信	平成2
柴田正名	昭和36	高崎市学校保健会	平成6
群馬県利根沼田新生会	昭和38	群馬県食生活改善推進員連絡協議会	平成8
社団法人群馬県医師会	昭和43	社団法人前橋市医師会	平成9
桐生市衛生組合連合会	昭和46	群馬郡医師会	平成14
沢井芳男	昭和49	社団法人群馬県助産師会	平成21
群馬県上野村	昭和54	鈴木基司	平成21
社団法人群馬県歯科医師会	平成1	池田優子	平成24

〈群馬〉

団体11・個人8

受賞者名	受賞年度	受賞者名	受賞年度
北村邦夫	平成26	田中志子	令和2
小笠原一夫	平成29		

〈埼玉〉

団体15・個人9

受賞者名	受賞年度	受賞者名	受賞年度
埼玉県東吾野村	昭和28	宮崎和	平成11
所沢保健所	昭和31	丸林葉子	平成12
高石幸三郎	昭和32	社団法人埼玉県断酒新生会	平成13
田島基	昭和40	埼玉県糖尿病協会	平成14
横関五郎	昭和42	埼玉県医師会がん集団検診医会	平成15
川越市芳野地区母子愛育班	昭和44	埼玉県小鹿野町	平成16
小宮義孝	昭和46	大谷貴子	平成20
社団法人埼玉県筋ジストロフィー協会	昭和53	特定非営利活動法人会 埼玉県子どもを虐待から守る会	平成21
羽生市千代田地区健康文化委員会	昭和54	一般財団法人東厚生会	平成26
埼玉県戸田市立健康管理センター	昭和61	飯嶋幸久	平成26
社団法人やどかりの里	昭和63	北里第一三共ワクチン株式会社	平成30
埼玉県食生活改善推進員団体連絡協議会	平成4	大淵修一	令和2

〈千葉〉

団体8・個人6

受賞者名	受賞年度	受賞者名	受賞年度
千葉県中川村	昭和28	社団法人千葉県歯科医師会	平成18
花岡和夫	昭和30	特定非営利活動法人ホームレス自立支援会 市川ガンバの会	平成21
社団法人安房医師会	昭和61	工藤翔二	平成23
社団法人千葉県医師会	平成6	一般社団法人市川市医師会	平成24
高臣武史	平成6	特定非営利活動法人 特スマイルクラブ	平成24
寺田一郎	平成13	千葉県食生活改善協議会	平成25
浅井邦彦	平成17	丸山博	平成26

〈東京〉

団体96・個人112

受賞者名	受賞年度	受賞者名	受賞年度
結核予防会及び日本学術振興会 学術部第八小委員会	昭和24	田 沢 鎌 二	昭和33
寺 尾 殿 治	昭和24	河 村 郁	昭和33
三 田 村 篤 志 郎	昭和24	竹 内 剛	昭和33
財団法人日本ペニシリン協会及び 財団法人日本ペニシリン学術協議会	昭和25	小 島 三 郎	昭和33
林 芳 信	昭和25	小 山 武 夫	昭和33
岡 隈 部 治 英 道 雄	昭和25	東 京 都 立 衛 生 研 究 所	昭和34
恩 賜 財 団 母 子 愛 育 会	昭和26	遠 藤 繁 清	昭和34
杉 並 保 健 所	昭和26	大 森 憲 太	昭和34
尼 子 富 士 郎	昭和26	三 共 株 式 会 社 高 峰 研 究 所	昭和35
平 井 雅 恵	昭和27	千 葉 た つ	昭和35
高 木 憲 次	昭和27	草 間 偉	昭和35
千 葉 保 之	昭和27	暉 峻 義 等	昭和35
三 上 チ ヨ	昭和28	永 井 亨	昭和35
酒 井 谷 平	昭和28	山 田 忠 治	昭和35
三 宅 鉦 一	昭和28	東 京 都 市 場 衛 生 検 査 所	昭和36
佐 伯 矩	昭和29	ら い 研 究 協 議 会	昭和36
株 式 会 社 日 映 科 学 映 画 製 作 所	昭和30	社 会 福 祉 法 人 白 十 字 会	昭和36
七 島 熱 調 査 研 究 委 員 会	昭和30	郡 山 ア ヤ	昭和36
奥 野 徹	昭和30	亀 谷 了	昭和36
久 慈 直 太 郎	昭和30	関 根 真 一	昭和36
株 式 会 社 保 健 同 人 社	昭和31	田 村 剛	昭和37
社 団 法 人 日 本 水 道 協 会	昭和31	小 川 辰 次	昭和37
栗 山 重 信	昭和31	内 山 圭 梧	昭和37
渡 部 求	昭和31	吉 田 ま す み	昭和38
西 原 脩 三	昭和31	近 藤 宏 二	昭和38
日 本 栄 養 化 学 株 式 会 社	昭和32	金 子 準 二	昭和38
平 野 ミ ド リ	昭和32	広 瀬 孝 六 郎	昭和38
パ ラ チ オ ン 中 毒 治 療 研 究 班	昭和33	鯉 沼 茆 吾	昭和39
東 京 都 監 察 医 務 院	昭和33	野 辺 地 慶 三	昭和39

〈東京〉

団体96・個人112

受賞者名	受賞年度	受賞者名	受賞年度
木 下 正 一	昭和40	鈴 木 平 三 郎	昭和51
小 野 基 樹	昭和40	酒 井 好 道	昭和52
森 山 豊	昭和41	国 井 長 次 郎	昭和53
上 田 揆 一	昭和41	辺 野 喜 正 夫	昭和53
斎 藤 潔	昭和41	財団法人全国精神障害者家族連合会	昭和55
笠 原 四 郎	昭和41	難 波 政 士	昭和55
東 京 都 食 肉 衛 生 検 査 所	昭和42	財団法人脳性マヒ児を守る会	昭和56
内 藤 寿 七 郎	昭和42	社団法人渋谷区医師会附属予防接種センター	昭和56
小 島 嘉 男	昭和42	佐 藤 智	昭和56
岩 崎 龍 郎	昭和42	五 味 二 郎	昭和56
東 京 都 渋 谷 保 健 所	昭和43	吉 岡 武 雄	昭和57
田 中 シ ン	昭和43	岩 戸 武 雄	昭和58
児 玉 威	昭和43	増 田 陸 郎	昭和58
矢 嶋 良 一	昭和43	武 藤 静 子	昭和58
渡 邊 モ ト エ	昭和44	社団法人日本てんかん協会	昭和59
近 藤 六 郎	昭和44	島 尾 忠 男	昭和59
増 淵 一 正	昭和44	渕 上 在 彌	昭和59
春 日 忠 善	昭和44	社団法人全日本断酒連盟	昭和60
丹 下 坂 宇 良	昭和45	財団法人母子衛生研究会	昭和60
川 崎 幸 槌	昭和46	大 西 基 四 夫	昭和60
小 池 文 英	昭和46	財団法人東京都がん検診センター	昭和61
小 林 提 樹	昭和46	社 会 福 祉 法 人 い の ち の 電 話	昭和61
中 村 文 彌	昭和46	橋 本 正 己	昭和61
岡 西 順 二 郎	昭和47	藤 永 數 江	昭和61
浅 川 婦 人 会	昭和48	社団法人日本キリスト教海外医療協力会	昭和62
社団法人大気汚染研究全国協議会	昭和48	東 義 国	昭和62
佐 藤 彦 次 郎	昭和50	あ け ぼ の 会	昭和63
野 村 實	昭和50	円 城 寺 進	昭和63
稗 田 正 虎	昭和50	川 崎 富 作	昭和63

〈東京〉

団体96・個人112

受賞者名	受賞年度	受賞者名	受賞年度
社会福祉法人全国重症心身障害児(者)を守る会	平成1	社団法人日本筋ジストロフィー協会	平成10
平山雄	平成1	社団法人日本糖尿病協会	平成10
社団法人銀鈴会	平成2	生活の発見会	平成10
財団法人日本国際医療団	平成2	東京都精神障害者家族会連合会	平成10
社団法人日本リウマチ友の会	平成2	吉住五郎	平成10
社会福祉法人ときわ会	平成3	A M D A 国際医療情報センター	平成11
稀少難病者全国連合会（あせび会）	平成3	社団法人日本オストミー協会	平成11
財団法人ビル管理教育センター	平成4	財団法人日本眼球銀行協会	平成11
財団法人国民栄養協会	平成4	財団法人日本産業廃棄物処理振興センター	平成11
財団法人日本寄生虫予防会	平成4	川村緑	平成11
東京英語いのちの電話	平成4	財団法人厚生統計協会	平成12
社団法人調布市医師会	平成5	財団法人国際医療技術交流財団	平成12
社会福祉法人全日本精神薄弱者育成会	平成5	日本障害者協議会	平成12
日本心臓ペースメーカー友の会	平成5	特定非営利活動法人全国市町村保健活動協議会	平成13
特殊ミルク共同安全開発委員会	平成5	財団法人日本精神衛生会	平成14
成田稔	平成5	社団法人東京都歯科医師会	平成14
アルコール依存症リハビリテーションセンター『みのわマツク』	平成6	社団法人日本食品衛生協会	平成15
青木正和	平成6	山下武子	平成15
西岡久壽彌	平成6	財団法人がんとの子供を守る会	平成16
社団法人日本医療福祉建築協会	平成7	佐々木正美	平成16
財団法人日本環境整備教育センター	平成7	特定非営利活動法人東京難病団体連絡協議会	平成17
坂元正一	平成7	ホスピスケア研究会	平成17
財団法人日本食生活協会	平成8	ツインマゼースクラブ	平成18
シェア＝国際保健協力市民の会	平成9	鈴木健一	平成18
日本コンチネンス協会	平成9	財団法人国際開発救済財団	平成19
大倉興司	平成9	社団法人東京都看護協会（助産師職能委員会）	平成19
河合忠	平成9	石川信克	平成19
平山宗宏	平成9	社団法人葛飾区歯科医師会	平成20
社会福祉法人全国盲ろう者協会	平成10	全国心臓病の子どもを守る会	平成20

〈東京〉

団体96・個人112

受賞者名	受賞年度	受賞者名	受賞年度
特定非営利活動法人 難病のこども支援全国ネットワーク	平成20	福地義之助	平成27
日本組織移植学会 東日本組織移植 ネットワーク 西日本組織移植ネットワーク	平成20	小林典子	平成28
高野健人	平成20	樋野興夫	平成28
徳永瑞子	平成20	認定特定非営利活動法人 ジャパハート	平成29
森亨	平成21	特定非営利活動法人 女性ネットワーク Say a - S a y a	平成29
特定非営利活動法人 フレンズ・ ウィズアウト・ア・ボーダー J A P A N	平成22	公益社団法人 全国結核予防婦人団体連絡協議会	平成29
坂本元子	平成22	佐藤加代子	平成29
公益財団法人 エイズ予防財団	平成24	武藤芳照	平成29
特定非営利活動法人 特形形成不全症協会	平成24	認定特定非営利活動法人 アトピック子地球の子ネットワーク	平成30
社会福祉社 福島県 日本心身障害児協会 社 島田療育センター	平成24	特定非営利活動法人 途上国の精神保健を支える ネットワーク SUMH Supporters for Mental Health	平成30
公益財団法人 日本益リ財団	平成24	認定特定非営利活動法人ファミリーハウス	平成30
齋藤友紀雄	平成24	N P O アレルギー児を支える 全国ネット「アラジーボット」	令和1
公益社団法人 東京都薬剤師会	平成25	特定非営利活動法人 TABLE FOR TWO International	令和1
特定非営利活動法人 特きぼうの会	平成26	公益社団法人 ア・ドリーム ア・デイ IN TOKYO	令和2
公益財団法人 ドナルド・マクドナルド・ ハウス・チャリティーズ・ジャパン	平成26	特定非営利活動法人 モンキーマジック	令和2
公益社団法人 日本助産師会	平成27	秋山正子	令和2
特定非営利活動法人 バイオメディカルサイエンス研究会	平成27	池川志郎	令和2

〈神奈川〉

団体34・個人18

受賞者名	受賞年度	受賞者名	受賞年度
神奈川県衛生研究所	昭和27	湯横ます	昭和41
神奈川県高部屋村	昭和29	川崎市中央保健所	昭和42
神奈川県小田原市	昭和31	川崎市中原保健所	昭和44
安住武八	昭和31	刈米達夫	昭和45
田辺一雄	昭和32	神奈川県食生活改善グループ連絡協議会	昭和46
米元晋一	昭和32	社団法人神奈川県歯科医師会	昭和48
篠田淳三	昭和33	横浜市磯子区医師会	昭和49
堀江勝巳	昭和36	神奈川県乳質改善事業協会	昭和49
川崎市高津保健所	昭和37	須川豊	昭和50
神奈川県小田原保健所	昭和38	山下章	昭和50
榊原勇吉	昭和38	横浜市鶴見区保健計画会議会 横浜市鶴見区自治連合会	昭和51
村山午朔	昭和39	斎藤一	昭和52

〈神奈川〉

団体34・個人18

受賞者名	受賞年度	受賞者名	受賞年度
社団法人横浜市西区医療センター	昭和56	社会福祉法人神奈川県社会福祉協議会	平成8
社団法人川崎市医師会	昭和56	社団法人横浜市歯科医師会	平成8
神奈川県精神衛生協会	昭和57	神奈川県精神保健ボランティア連絡協議会	平成10
神奈川県公衆衛生協会	昭和58	社団法人横浜市医師会	平成10
横浜市衛生研究所	昭和60	横浜市食生活等改善推進員協議会	平成10
社団法人神奈川県精神病院協会	平成1	藤城 美	平成10
横浜市健康週間実行委員会	平成1	財団法人神奈川県児童医療福祉財団 小児療育相談センター	平成12
松本 清一	平成1	行天 良雄	平成15
財団法人神奈川県予防医学協会	平成2	ムリンディ／ジャパン・ワンラブ・プロジェクト	平成20
神奈川県立精神保健センター	平成3	川崎病の子どもをつ親の会	平成22
川崎市リハビリテーション医療センター	平成4	特定非営利活動法人多言語社会リソース かながわ(M I C かながわ)	平成27
岡上 和雄	平成5	特定非営利活動法人会 アレルギーを考える母の会	平成29
社団法人神奈川県医師会	平成6	宮下 美代子	平成29
神奈川県精神障害者家族会連合会	平成7	向山 秀樹	令和1

〈新潟〉

団体21・個人8

受賞者名	受賞年度	受賞者名	受賞年度
新潟県佐々木村	昭和27	社団法人新潟県歯科医師会	昭和56
新潟県衛生研究所	昭和28	渡 辺 宏	昭和57
新潟県新潟市	昭和30	社団法人新潟県医師会	昭和61
荻野 久作	昭和30	新潟県京ヶ瀬村	昭和62
上越肺ジストマ対策委員会	昭和32	新潟県食生活改善推進委員協議会	平成1
新潟県津川保健所	昭和36	社団法人新潟県栄養士会	平成7
清水 亨策	昭和36	新潟県藤楓協会	平成8
新潟県亀田町公衆衛生協会	昭和38	堺 薫	平成8
新潟県巻保健所	昭和40	石田 良平	平成9
新潟県食品衛生協会	昭和42	川 室 優	平成10
新潟県住みよい郷土建設協会	昭和47	財団法人新潟県成人病予防協会	平成11
篠川 至	昭和50	新潟県守門村	平成12

〈新潟〉

団体21・個人8

受賞者名	受賞年度	受賞者名	受賞年度
新潟県紫雲寺町	平成14	日本歯科大学新潟病院 在宅歯科往診ケアチーム	平成23
服部晃	平成16	新潟県西蒲原郡弥彦村	平成24
新潟大学大学院医歯学総合研究科 口腔健康科学講座予防歯科学分野	平成19		

〈富山〉

団体7・個人3

受賞者名	受賞年度	受賞者名	受賞年度
飛見丈繁	昭和27	富山県朝日町	昭和54
斎藤俊彦	昭和28	富山県食品衛生協会	昭和55
越山健二	昭和47	富山県歯科医師会	昭和57
富山県入善町	昭和49	富山県食生活改善推進連絡協議会	昭和59
富山県福光町	昭和50	富山県魚津市	平成2

〈石川〉

団体9・個人3

受賞者名	受賞年度	受賞者名	受賞年度
石川県	昭和24	北陸小児糖尿病サマーキャンプ運営委員会	昭和61
泉仙助	昭和29	社団法人金沢こころの電話	平成3
戸田正二	昭和30	石川県食生活改善推進協議会	平成11
石川県金沢市	昭和32	石川県歯科医師会 口腔衛生センター	平成23
中川幸庵	昭和34	特定非営利活動法人 いのちにやさしいまちづくりほぽほねっと	平成27
石川県松任保健所	昭和42	いしかわ骨髓バンク推進・はとの会	令和1

〈福井〉

団体8・個人1

受賞者名	受賞年度	受賞者名	受賞年度
福井県上中町	昭和34	福井県南条町	昭和52
福井県福井市	昭和36	福井県食生活改善推進員連絡協議会	平成9
福井県鯖江保健所	昭和39	地域精神保健福祉業務連絡会	平成18
福井県今庄町保健衛生協議会	昭和42	西川京子	平成22
福井県武生市	昭和45		

〈山梨〉

団体8・個人5

受賞者名	受賞年度	受賞者名	受賞年度
山梨県源村母子愛育会	昭和25	小宮山幸子	昭和55
杉浦三郎	昭和26	社団法人山梨県看護協会	平成3
小野徹	昭和27	山梨県愛育連合会	平成8
綱脇龍妙	昭和28	山梨県食生活改善推進員連絡協議会	平成17
武藤昌知	昭和40	IFMSA-Japan（国際医学生連盟・日本）	平成19
山梨県小笠原保健所地区厚生連合会	昭和48	公益社団法人 認知症の人と家族の会 山梨県支部（あした葉の会）	平成23
白根町母子愛育会連合会	昭和52		

〈長野〉

団体21・個人4

受賞者名	受賞年度	受賞者名	受賞年度
長野県芋井村環境衛生運営委員会	昭和28	長野県上郷町	昭和62
長野県諏訪市	昭和30	社団法人長野県栄養士会	昭和62
長野県阿智村	昭和32	長野県大桑村	平成1
長野県飯田市	昭和34	長野県食生活改善推進協議会	平成2
更埴市八幡衛生推進会	昭和35	長野県口腔衛生協会	平成6
正木俊二	昭和35	りんどう会	平成9
結核予防婦人会長野県連合会	昭和37	社団法人佐久歯科医師会	平成13
長野県須坂市	昭和44	松島松翠	平成14
若月俊一	昭和45	社団法人松本市歯科医師会	平成15
長野県佐久市	昭和51	長野県茅野市	平成17
社団法人長野県歯科医師会	昭和56	飯伊地区包括医療協議会	平成20
社団法人長野県食品衛生協会	昭和57	夏川周介	平成22
長野県朝日村健康村建設活動推進協議会	昭和60		

〈岐阜〉

団体14・個人2

受賞者名	受賞年度	受賞者名	受賞年度
岐阜県岐阜市	昭和28	岐阜県和良村	昭和43
松尾国松	昭和28	岐阜県白川町	昭和46
岐阜県東白川村	昭和40	岐阜県可児郡医療協議会	昭和47

〈岐阜〉

団体14・個人2

受賞者名	受賞年度	受賞者名	受賞年度
須田圭三	昭和48	岐阜県国府町	昭和63
岐阜県明方村婦人会	昭和49	岐阜県山岡町	平成6
岐阜県川島町	昭和52	岐阜県中津川市	平成9
平田町食生活改善協議会	昭和56	岐阜県食生活改善推進員協議会	平成21
岐阜県高鷺村	昭和61	岐阜県高山市	平成28

〈静岡〉

団体15・個人6

受賞者名	受賞年度	受賞者名	受賞年度
佐野連	昭和26	社団法人静岡県食品衛生協会	昭和61
清水製薬株式会社	昭和29	社会福祉法人天竜厚生会	平成16
井深八重子	昭和30	財団法人静岡県腎臓バンク	平成19
財団法人神山復生病院	昭和33	レシヤードカレッド	平成21
静岡県結核予防婦人会	昭和38	静岡県小山町	平成22
静岡市食品衛生協会	昭和39	小山ライオンズクラブ	平成23
静岡県三ヶ日保健所	昭和43	浜松外国人医療援助会	平成23
鈴木眞一郎	昭和47	静岡県健康づくり食生活推進協議会	平成26
静岡県藤枝市	昭和48	米山武義	平成26
静岡県小笠町	昭和52	静岡県在宅保健師の会「つつじ会」	令和2
伊藤久次	昭和54		

〈愛知〉

団体19・個人10

受賞者名	受賞年度	受賞者名	受賞年度
愛知県立中村病院	昭和30	愛知県常滑市	昭和52
愛知県幸田町	昭和31	名古屋市衛生研究所	昭和53
浅賀ふさ	昭和32	岡田博	昭和53
愛知県三好町	昭和37	碧南市健康を守る会	昭和55
愛知県中央健康相談所	昭和40	財団法人名古屋公衆医学研究所	平成3
深谷義雄	昭和41	財団法人アジア保健研修財団	平成3
千田嘉八	昭和43	社団法人愛知県歯科医師会	平成7
瀬木三雄	昭和49	岩塚徹	平成7

〈愛知〉

団体19・個人10

受賞者名	受賞年度	受賞者名	受賞年度
伊藤春夫	平成8	愛知県東浦町	平成22
青木國雄	平成9	A G U D A A - V - フィリピン	平成22
愛知県衛生研究所	平成14	夏目長門	平成24
財団法人愛知腎臓財団	平成14	特定非営利活動法人 アレルギー支援ネットワーク	平成26
半田市健康づくり連絡協議会	平成16	愛知県食生活改善推進員連絡協議会	平成28
特定非営利活動法人日本口唇口蓋裂協会	平成18	加藤昌志	平成30
特定非営利活動法人 愛知視覚障害者援護促進協議会	平成20		

〈三重〉

団体7・個人2

受賞者名	受賞年度	受賞者名	受賞年度
中川市郎	昭和34	社団法人三重断酒新生会	平成2
中村實	昭和52	三重県アルコール関連疾患研究会	平成22
社団法人三重県歯科医師会	昭和55	特定非営利活動法人 MCサポートセンターみっくみえ	平成23
三重県志摩町	昭和58	認定特定非営利活動法人 三重いのちの電話協会	平成30
三重県栄養改善推進連絡協議会	昭和62		

〈滋賀〉

団体5・個人4

受賞者名	受賞年度	受賞者名	受賞年度
滋賀県彦根市	昭和26	近江八幡市学校保健会	平成8
滋賀県貴生川町	昭和27	藤田保	平成28
松浦利次	昭和28	植松潤治	令和1
滋賀県甲南町	平成1	埴田和史	令和1
滋賀県野洲町	平成6		

〈京都〉

団体12・個人6

受賞者名	受賞年度	受賞者名	受賞年度
京都府質美村	昭和25	豊田順爾	昭和32
日本新薬株式会社	昭和26	滝内政治郎	昭和37
小林晴治郎	昭和28	汚物処理対策全国協議会	昭和40
京都府中上林村	昭和29	社団法人京都府歯科医師会	昭和58

〈京都〉

団体12・個人6

受賞者名	受賞年度	受賞者名	受賞年度
京 都 府 弥 栄 町	平成1	社 団 法 人 乙 訓 医 師 会	平成21
社 団 法 人 京 都 府 栄 養 士 会	平成7	上 島 弘 嗣	平成27
池 田 正 之	平成9	公 益 社 団 法 人 日 本 国 際 民 間 協 力 会	平成28
社 団 法 人 呆 け 老 人 を か か え る 家 族 の 会	平成11	松 林 公 蔵	平成28
財 団 法 人 京 都 工 場 保 健 会	平成12	特 定 非 営 利 活 動 法 人 そ ら い ろ プ ロ ジ ェ ク ト 京 都	平成30

〈大阪〉

団体41・個人17

受賞者名	受賞年度	受賞者名	受賞年度
豊 中 保 健 所	昭和25	大 阪 府 千 早 赤 阪 村	昭和47
大 阪 府 見 山 村	昭和27	大 阪 府 東 成 母 子 会	昭和49
吹 田 母 子 会	昭和29	大 阪 府 太 子 町	昭和49
大 浜 文 子	昭和29	大 阪 歯 科 大 学 救 ラ イ 奉 仕 団	昭和50
村 竹 上 本 信 常 三 松	昭和30	大 阪 府 立 公 衆 衛 生 研 究 所	昭和51
大 阪 市 立 衛 生 研 究 所	昭和31	大 阪 府 吹 田 保 健 所	昭和53
大 阪 府 池 田 保 健 所	昭和34	大 阪 府 赤 十 字 血 液 セ ン タ ー	昭和56
武 田 薬 品 工 業 株 式 会 社 研 究 所	昭和34	大 阪 公 衆 衛 生 協 会	昭和57
保 良 せ き	昭和34	門 真 市 衛 生 婦 人 奉 仕 会	昭和59
社 団 法 人 大 阪 精 神 衛 生 協 議 会	昭和35	大 阪 府 立 万 代 診 療 所	昭和62
桜 井 忠 三	昭和36	社 団 法 人 大 阪 府 断 酒 会	昭和63
吉 田 貞 雄	昭和37	大 阪 府 箕 面 市	平成2
熊 谷 謙 三 郎	昭和38	深 井 孝 之 助	平成2
社 団 法 人 大 阪 府 医 師 会	昭和39	社 団 法 人 大 阪 食 品 衛 生 協 会	平成3
藤 原 九 十 郎	昭和39	社 団 法 人 大 阪 府 公 衆 衛 生 協 力 会	平成4
社 団 法 人 大 阪 府 衛 生 婦 人 奉 仕 会	昭和41	野 田 起 一 郎	平成4
大 阪 府 八 尾 市	昭和42	財 団 法 人 母 子 衛 生 研 究 会 大 阪 府 支 部	平成6
財 団 法 人 大 阪 成 人 病 予 防 協 会	昭和43	財 団 法 人 大 阪 が ん 予 防 検 診 セ ン タ ー	平成7
社 団 法 人 大 阪 府 歯 科 医 師 会	昭和44	「子 ども に 無 煙 環 境 を」 推 進 協 議 会	平成8
大 阪 市 城 東 保 健 所	昭和45	小 町 喜 男	平成11
大 阪 府 池 田 市	昭和46	児 童 虐 待 防 止 協 会	平成13

〈大阪〉

団体41・個人17

受賞者名	受賞年度	受賞者名	受賞年度
岡 本 常 男	平成14	社会福祉法人大阪府社会福祉協議会老人施設部会	平成22
大 阪 市 食 生 活 改 善 推 進 員 協 議 会	平成16	小 倉 剛	平成24
柏 木 哲 夫	平成16	社 会 福 祉 法 人 愛 徳 福 祉 会 大 阪 発 達 総 合 療 育 セ ン タ ー	平成25
和 泉 市 児 童 生 徒 健 康 管 理 研 究 会	平成17	一 般 社 団 法 人 大 阪 府 医 師 会	平成28
地 域 が ん 登 録 全 国 協 議 会	平成17	川 村 孝	平成28
大 阪 府 食 生 活 改 善 連 絡 協 議 会	平成18	星 合 昊	平成30
大 國 美 智 子	平成20	社会福祉法人恩賜財団済生会支部 大阪府済生会	令和 2
岡 本 榮 一	平成21	特定非営利活動法人 認知症の人とみんなのサポートセンター	令和 2

〈兵庫〉

団体15・個人16

受賞者名	受賞年度	受賞者名	受賞年度
清 水 源 吉	昭和31	兵 庫 県 五 色 町	昭和63
森 下 薫	昭和32	社 団 法 人 尼 崎 市 医 師 会	昭和63
間 島 良 二	昭和36	伊 藤 利 根 太 郎	昭和63
兵 庫 県 番 町 地 区 会 麻 薬 覚 せ い 剤 撲 滅 運 動 協 議 会	昭和37	社 団 法 人 兵 庫 県 歯 科 医 師 会	平成 4
兵 庫 県 柏 原 村	昭和39	荒 尾 素 次	平成15
堀 道 紀	昭和45	N P O 法 人 兵 庫 県 断 酒 会	平成16
兵 庫 県 山 南 町	昭和46	森 田 ゆ り	平成17
西 宮 市 環 境 衛 生 協 議 会	昭和47	青 井 立 夫	平成18
成 田 敬 太 郎	昭和49	塩 見 聰	平成25
社 団 法 人 姫 路 市 医 師 会	昭和51	佐 用 町 南 光 歯 科 保 健 セ ン タ ー	平成28
柏 木 大 治	昭和52	一般社団法人兵庫県難病団体連絡協議会	平成28
喜 田 村 正 次	昭和54	特定非営利活動法人インターナショナル	平成30
兵 庫 県 い ず み 会	昭和57	新 庄 幸 子	平成30
中 島 さ つ き	昭和57	足 立 光 平	令和 1
社 団 法 人 加 古 川 市 加 古 郡 医 師 会	昭和60	特定非営利活動法人兵庫さい帯血バンク	令和 2
池 脇 政 子	昭和61		

〈奈良〉

団体3・個人4

受賞者名	受賞年度	受賞者名	受賞年度
奈 良 県 生 駒 保 健 所	昭和51	社 団 法 人 奈 良 県 歯 科 医 師 会	昭和62

〈奈良〉

団体3・個人4

受賞者名	受賞年度	受賞者名	受賞年度
社会福祉法人奈良「いのちの電話」協会	平成6	坂谷光則	平成25
藤本伊三郎	平成10	岡本新悟	令和1
柏木知臣	平成16		

〈和歌山〉

団体7

受賞者名	受賞年度	受賞者名	受賞年度
和歌山県高野口保健所	昭和35	和歌山県御坊保健所事故予防研究会	平成16
社団法人和歌山市医師会	昭和57	社会福祉法人太陽福祉会	平成18
麦の郷	平成7	和歌山県難病の子ども家族会	平成29
社会福祉法人やおき福祉会	平成15		

〈鳥取〉

団体16・個人2

受賞者名	受賞年度	受賞者名	受賞年度
米子保健所	昭和28	樋口田鶴	昭和50
鳥取県福部村	昭和34	鳥取県大栄町	昭和53
鳥取県若桜町	昭和36	鳥取県健康対策協議会	昭和58
鳥取県国府町	昭和37	鳥取県食生活改善推進員連絡協議会	昭和60
鳥取県中山町	昭和41	鳥取県根雨保健所	昭和62
鳥取県会見町	昭和43	鳥取県日南町	平成4
鳥取県岸本町	昭和46	武田倬	平成22
鳥取県溝口町	昭和47	西部在宅ケア研究会	平成30
鳥取県大山町	昭和48	公益社団法人鳥取県看護協会	令和1

〈島根〉

団体24

受賞者名	受賞年度	受賞者名	受賞年度
島根県西郷中学校少年協力会	昭和28	島根県三隅町	昭和42
島根県佐田村	昭和33	島根県東出雲町	昭和48
島根県加茂町	昭和35	島根県八雲村	昭和50
島根県石見町	昭和39	島根県宍道町	昭和52
島根県斐川町	昭和40	島根県多伎町	昭和55

〈島根〉

団体24

受賞者名	受賞年度	受賞者名	受賞年度
島根県横田町	昭和57	健康ますだ市21推進協議会	平成24
島根県八束町	昭和60	出雲の精神保健と精神障害者の福祉を支援する会	平成25
島根県出雲保健所	平成3	社会福祉法人島根いのちの電話	平成26
社団法人島根県断酒新生会	平成7	島根県食生活改善推進協議会	平成27
社会福祉法人島根整肢学園 西部島根心身障害医療福祉センター	平成9	島根県在宅保健師等の会「ばたんの会」	平成29
島根県海士町役場	平成11	益田の医療を守る市民の会	令和1
安来能義地域糖尿病管理協議会	平成22	健康で安心して住める花栗振興会	令和2

〈岡山〉

団体26・個人10

受賞者名	受賞年度	受賞者名	受賞年度
岡山県野谷村	昭和25	岡山県食品衛生協会	昭和54
岡山県小田町	昭和29	社会福祉法人岡山かなりや学園	昭和56
岡山県ともしもえ落新合生町会	昭和30	岡山県西栗倉村	昭和57
田部 浩	昭和30	岡山県邑久町	昭和59
井上 謙	昭和31	岡山県総社市	平成1
杉本 嘉三郎	昭和33	岡山精神保健推進委員会	平成5
岡山大学医学部耳鼻科教室 ベター・ヒヤリング・クリニック	昭和35	アジア医師連絡協議会	平成6
岡山県美星町	昭和36	上妻 昭典	平成6
岡山県清音村	昭和37	社会福祉法人浦安荘	平成9
岡山県愛育委員連合会	昭和39	岡山県川上町	平成10
岡山県環境衛生協議会	昭和41	江 草 安 彦	平成13
高 島 重 孝	昭和41	守 谷 欣 明	平成13
岡山県山陽町	昭和44	山 本 昌 知	平成16
瀬戸内海巡回診療船「済生丸」診療班	昭和47	社団法人岡山県医師会	平成17
岡山県栄養改善協議会	昭和48	山 本 泰 久	平成19
岡山県奈義町	昭和50	大 森 文 太 郎	平成23
岡山県真庭郡地域保健委員会	昭和51	社会福祉法人岡山いのちの電話協会	平成26
社団法人岡山県新見医師会	昭和53	一般社団法人御津医師会	平成29

〈広島〉

団体17・個人4

受賞者名	受賞年度	受賞者名	受賞年度
広島県	昭和29	社団法人安佐医師会	平成3
財団法人広島原爆障害対策協議会	昭和32	広島県沼隈町	平成7
広島県吉舎町	昭和34	社団法人広島県医師会	平成8
藤井 實	昭和37	放射線被曝者医療国際協力推進協議会	平成8
社団法人広島県地区衛生組織連合会	昭和40	社団法人広島県栄養士会	平成9
澤崎 嘉 衛	昭和46	社団法人広島県精神保健協会	平成12
広島県地域保健対策協議会	昭和52	社団法人尾道市医師会	平成19
広島県因島市	昭和58	広島県安芸太田町	平成19
広島県歯科衛生連絡協議会	昭和59	大久野島毒ガス傷害研究会	平成23
広島県御調町	昭和60	伊藤 千賀子	平成27
青木 秀 信	昭和61		

〈山口〉

団体10・個人4

受賞者名	受賞年度	受賞者名	受賞年度
徳山保健所	昭和29	山口県徳山市	昭和60
山口県阿武町	昭和48	野瀬 善 勝	昭和62
山口県川上村	昭和53	山口県むつみ村	平成3
社団法人山口県歯科医師会	昭和54	山口県食生活改善推進協議会	平成5
荒川 二六郎	昭和55	大西 力	平成10
山口県三隅町	昭和56	山口県宇部市	平成20
山口県菊川町	昭和58	山根 俊 恵	平成30

〈徳島〉

団体4・個人2

受賞者名	受賞年度	受賞者名	受賞年度
徳島県勝浦町	昭和41	馬 原 文 彦	平成23
社団法人徳島県食品衛生協会	昭和63	圓 井 美 貴 子	平成26
社会福祉法人徳島県自殺予防協会	平成21	特定非営利活動法人みよしサポート協会びあぞら	令和2

〈香川〉

団体4・個人3

受賞者名	受賞年度	受賞者名	受賞年度
琴平保健所	昭和24	香川県食生活改善推進連絡協議会	平成7
野島泰治	昭和26	山本文子	平成19
香川県平井保健所管内保健委員会連合会	昭和33	社団法人香川県看護協会 健全母性育成事業推進委員会	平成21
佐藤フキエ	昭和47		

〈愛媛〉

団体12・個人1

受賞者名	受賞年度	受賞者名	受賞年度
竹内一郎	昭和26	社団法人愛媛県歯科医師会	昭和61
愛媛県広見町	昭和47	社団法人松山市医師会	平成1
愛媛県川内町母子衛生実践会	昭和50	愛媛県産婦人科医会	平成5
愛媛県吉田町	昭和54	愛媛県立衛生研究所	平成8
愛媛県伊方町	昭和55	愛媛県精神保健福祉協会	平成25
愛媛県地域保健対策協議会	昭和59	南宇和障害者の社会参加を進める会	平成28
愛媛県保健栄養推進連絡協議会	昭和61		

〈高知〉

団体8・個人8

受賞者名	受賞年度	受賞者名	受賞年度
高知県	昭和29	社団法人高知県食品衛生協会	昭和59
島崎孝彦	昭和33	尾木文之介	平成1
岩崎基	昭和38	疋田善平	平成7
下司孝磨	昭和48	沖義郎	平成8
和井兼尾	昭和51	社団法人高知県断酒新生会	平成11
上村聖恵	昭和53	高知県食生活改善推進協議会	平成19
高知県野市町	昭和54	高知県精神保健福祉協会	平成22
高知県梶原町	昭和56	高知県骨髓バンク推進協議会	令和2

〈福岡〉

団体16・個人10

受賞者名	受賞年度	受賞者名	受賞年度
福岡市警固小学校内科校医団	昭和31	福岡県志摩村	昭和33

〈福岡〉

団体16・個人10

受賞者名	受賞年度	受賞者名	受賞年度
檜 林 篤 三	昭和34	北九州市食生活改善推進員協議会	平成15
石 西 進	昭和35	医療法人財団恵愛会	平成16
遠 城 寺 宗 徳	昭和44	熊 谷 孝 三	平成17
戸 田 忠 雄	昭和45	福岡県久山町	平成18
福岡県医師会視聴覚研究所	昭和51	中 村 裕 一	平成19
福岡県脳卒中予防協会	昭和53	福田眼科病院離島診療チーム	平成21
福岡県久山町	昭和58	社団法人宗像医師会 宗像医師会訪問看護ステーション	平成23
林 与 吉 郎	昭和60	大牟田市介護サービス事業者協議会	平成25
福岡県衛生公害センター	平成2	荒 卷 初 子	平成25
医療法人雪ノ聖母会聖マリア病院	平成6	矢 津 剛	平成29
福岡市学校精神保健協議会	平成9	松 田 晋 哉	平成30
福岡市民糖尿病教室	平成13	特定非営利活動法人癒し憩いネットワーク	令和1

〈佐賀〉

団体6・個人2

受賞者名	受賞年度	受賞者名	受賞年度
三菱鉱業株式会社古賀山礦業所	昭和32	佐賀県食生活改善推進協議会	平成4
佐 賀 県 諸 富 町	昭和45	社団法人佐賀県栄養士会	平成5
山 口 弘 雄	昭和47	かわそえネットワーク	平成21
社団法人佐賀県尚和会唐津胃研究所	昭和50	香 月 武	平成23

〈長崎〉

団体14・個人3

受賞者名	受賞年度	受賞者名	受賞年度
長崎市中央保健所	昭和27	社団法人長崎県歯科医師会	平成9
長崎県長浦村	昭和32	長崎・ヒバクシャ医療国際協力会	平成12
財団法人長崎原子爆弾被爆者対策協議会	昭和40	長崎県食生活改善推進連絡協議会	平成13
川 崎 菊 一	昭和51	社会福祉法人幸生会	平成15
長崎県離島医療圏組合	昭和63	佐世保市運動普及推進協議会	平成18
社団法人長崎県食品衛生協会	平成1	木 場 武	平成18
社団法人長崎市医師会	平成7	長崎県A T Lウイルス母子感染防止 研究協力事業連絡協議会	平成23

〈長崎〉

団体14・個人3

受賞者名	受賞年度	受賞者名	受賞年度
認定NPO法人長崎在宅Dr. ネット	平成26	近藤達郎	平成29
NPO法人食支援ネットワーク・長崎嚙下リハビリテーション研究会	平成28		

〈熊本〉

団体19・個人6

受賞者名	受賞年度	受賞者名	受賞年度
エレナ・パラジ	昭和27	熊本県蘇陽町	平成6
琵琶崎待労病院	昭和35	社団法人熊本県精神障害者福祉会連合会	平成6
栃原義人	昭和39	熊本市保健医療専門団体連合会	平成10
熊本県富合村	昭和42	社団法人熊本県精神保健福祉協会	平成13
熊本大学医学部水俣病研究班	昭和45	日本赤十字社熊本健康管理センター	平成14
熊本県松橋保健所	昭和46	有明地域保健医療福祉連携協議会	平成16
熊本県健康を守る婦人の会	昭和48	渡辺賢治	平成18
志賀一親	昭和51	社団法人熊本県精神科病院協会	平成19
阿蘇町栄養改善実践協議会	昭和58	熊本県食生活改善推進員連絡協議会	平成20
熊丸茂	平成3	社会福祉法人玉医会	平成20
友田政和	平成4	熊本小児在宅ケア・人工呼吸療法研究会	平成24
社団法人熊本県歯科医師会	平成5	NPO法人熊本DARC	令和1
財団法人熊本県学校保健会	平成5		

〈大分〉

団体7・個人2

受賞者名	受賞年度	受賞者名	受賞年度
高安慎一	昭和32	湯布院厚生年金病院	平成17
社団法人大分県医師会	昭和54	一般社団法人大分県医師会	平成25
社団法人大分市医師会	昭和62	柳澤繁孝	平成27
大分県食生活改善推進協議会	平成3	うすき石仏ねっと運営協議会	平成30
大分県身体障害者体育協会	平成11		

〈宮崎〉

団体11・個人1

受賞者名	受賞年度	受賞者名	受賞年度
延岡市公衆衛生推進会	昭和34	宮崎県佐土原町	昭和40

〈宮崎〉

団体11・個人1

受賞者名	受賞年度	受賞者名	受賞年度
串間市保健推進協議会	昭和49	宮崎県国民健康保険団体連合会	平成5
社会福祉法人宮日母子福祉事業団	昭和51	山下ヤス子	平成22
宮崎県綾町	昭和52	認定特定非営利活動法人ホームホスピス宮崎	平成27
宮崎県高城町	昭和59	特定非営利活動法人 アジア砒素ネットワーク	平成28
宮崎県国富町	昭和62	宮崎県食生活改善推進協議会	平成29

〈鹿児島〉

団体8・個人5

受賞者名	受賞年度	受賞者名	受賞年度
永田良吉	昭和32	鹿児島赤十字病院	平成15
鹿児島県結核予防婦人会連合会	昭和46	瀬戸山史郎	平成17
社団法人鹿児島県歯科医師会	昭和63	社団法人鹿児島県栄養士会	平成18
尾辻義人	平成2	吉田修三	平成25
社団法人鹿児島県医師会	平成4	永井慎昌	平成27
鹿児島県食生活改善推進員連絡協議会	平成10	公益社団法人鹿児島県助産師会	平成30
社団法人肝属郡医師会	平成13		

〈沖縄〉

団体9・個人10

受賞者名	受賞年度	受賞者名	受賞年度
屋嘉勇	昭和48	城間祥行	平成12
山田之朗	昭和53	社団法人沖縄県栄養士会	平成14
眞玉橋ノブ	昭和54	社団法人沖縄県看護協会	平成15
馬場省二	昭和56	宜保好彦	平成15
沖縄県結核サーベイランス実施研究会	昭和59	沖縄・ラオス国口唇口蓋裂患者支援センター —沖縄歯科口腔外科学振興会—	平成17
犀川一夫	昭和61	知念正雄	平成20
照屋寛善	昭和62	沖縄県南城市	平成23
社団法人沖縄県歯科医師会	平成2	沖縄周産期ネットワーク協議会	平成25
社団法人沖縄県小児保健協会	平成4	一般社団法人沖縄県助産師会	令和1
三村悟郎	平成4		

受賞分野の変遷

表1 団体

第1～10回	件数	第11～20回	件数	第21～30回	件数	第31～40回	件数	第41～50回	件数	第51～60回	件数	第61～70回	件数
結核対策	17	結核対策	31	検診	33	健康教育	34	健康教育	40	地域保健・地域医療	20	地域保健・地域医療	29
環境改善	14	地区組織	26	母子保健	32	検診	31	地区組織	34	難病・障がい者保健	19	健康増進・疾病予防	14
母子保健	13	母子保健	26	結核対策	20	母子保健	27	老人保健	24	健康増進	18	難病・障がい者保健	11
寄生虫対策	12	環境改善	22	成人病対策	20	栄養改善	23	精神保健	23	精神保健	13	精神保健	11
地区組織	11	国保事業	14	地区組織	17	成人病対策	22	栄養改善	22	国際保健	9	母子保健	11
国保事業	9	上下水道	11	健康教育	15	地区組織	20	母子保健	18	歯科保健	7	高齢者保健・介護	5
保健所	9	栄養改善	11	栄養改善	15	歯科保健	19	医療従事者教育	17	母子保健	4	歯科保健	4
健康教育	7	成人病対策	10	環境改善	15	僻地医療	17	学校保健	16	食品保健	2	国際保健	4
公衆衛生	5	健康教育	10	献血事業	12	循環器	16	障がい者保健	16	感染症対策	2	感染症対策	2
上下水道	4	公衆衛生	9	僻地医療	9	老人保健	15	社会復帰	14	老人保健・介護	1	その他	2
受賞数	68		81		89		111		134		102		98

(受賞理由が複数の場合もある)

表2 個人

第1～10回	件数	第11～20回	件数	第21～30回	件数	第31～40回	件数	第41～50回	件数	第51～60回	件数	第61～70回	件数
結核対策	9	医療実践	18	結核対策	16	医療実践	9	医療従事者教育	8	地域保健・地域医療	13	地域保健・地域医療	13
ハンセン病対策	9	結核対策	14	医療従事者教育	10	健康教育	7	医療実践	7	感染症対策	7	難病・障がい者保健	8
医療実践	6	医療従事者教育	13	健康教育	9	結核対策	6	学校保健	6	精神保健	7	精神保健	7
寄生虫対策	5	健康教育	9	僻地医療	6	ハンセン病対策	5	ハンセン病対策	6	難病・障がい者保健	5	健康増進・疾病予防	4
伝染病対策	4	母子保健	7	伝染病対策	6	母子保健	5	母子保健	6	国際保健	5	感染症対策	4
母子保健	4	寄生虫対策	6	社会復帰	5	社会復帰	4	検診	5	老人保健・介護	2	高齢者保健・介護	3
基礎研究	4	学校保健	5	寄生虫対策	5	医療従事者教育	4	がん対策	4	健康増進	1	母子保健	3
上下水道	4	伝染病対策	5	精神保健	5	国際保健	4	健康教育	4	母子保健	1	国際保健	3
国保事業	3	上下水道	5	国際保健	4	検診	4	国際保健	4	学校保健	1	学校保健	2
医療品	3	基礎研究	5	看護	4	寄生虫対策	4	僻地医療	3	歯科保健	1	少子化対策	2
受賞数	60		70		52		33		37		49		51

(受賞理由が複数の場合もある)

<ご参考>

推薦協力依頼をしている関係機関および団体等抜粋

国立社会保障・人口問題研究所	日本失明予防協会
国立健康・栄養研究所	前立腺研究財団
国立感染症研究所	日本透析医会
国立保健医療科学院	日本栄養士会
医薬基盤研究所	日本調理師会
国立がん研究センター	結核予防会
国立循環器病研究センター	日本精神保健福祉連盟
国立精神・神経医療研究センター	がん研究会
国立国際医療研究センター	日本対がん協会
国立成育医療研究センター	日本腎臓財団
国立長寿医療研究センター	日本アイバンク協会
国立医薬品食品衛生研究所	日本リウマチ財団
各地方厚生局	日本糖尿病財団
放射線医学総合研究所	放射線影響研究所
東京大学医科学研究所	日本臓器移植ネットワーク
労働安全衛生総合研究所	循環器病研究振興財団
国立障害者リハビリテーションセンター	エイズ予防財団
国立病院機構	老人病研究会
日本キリスト教海外医療協力会	日本心臓財団
全日本ろうあ連盟	難病医学研究財団
日本障害者リハビリテーション協会	日本骨髄バンク
日本障がい者スポーツ協会	全国生活衛生同業組合中央会
日本筋ジストロフィー協会	日本薬剤師会
日本重症心身障害福祉協会	全国社会福祉協議会
全国肢体不自由児者父母の会連合会	骨粗鬆症財団
国際医療技術財団	日本家族計画協会
長寿科学振興財団	日本肢体不自由児協会
日本医師会	母子衛生研究会
日本歯科医師会	日本産婦人科医会
日本獣医師会	国民健康保険中央会
日本看護協会	健康保険組合連合会
日本助産師会	全国国民健康保険組合協会
日本診療放射線技師会	船員保険会
日本臨床衛生検査技師会	日本医学会
日本理学療法士協会	済生会
日本作業療法士協会	全国厚生農業協同組合連合会
日本柔道整復師会	日本学校保健会
日本鍼灸師会	日本製薬団体連合会
全日本鍼灸マッサージ師会	日本医療福祉生活協同組合連合会
日本あん摩マッサージ指圧師会	てんかん治療研究振興財団
日本歯科技工士会	神経研究所 精神神経科学センター
日本歯科衛生士会	日本健康・栄養食品協会
日本病院会	日本環境整備教育センター
全日本病院協会	日本 NPO センター
日本医療法人協会	NPO サポートセンター
日本医療社会福祉協会	ユニバーサル志縁社会創造センター
日本公衆衛生協会	日本フィランソロピー協会
がん研究振興財団	東京ボランティア・市民活動センター
日本視能訓練士協会	大阪市ボランティア・市民活動センター
日本精神科看護協会	健康・体力づくり事業財団

※法人格等は省略させていただいております。



第71回贈呈式にて(2019年12月17日)

